

■みんなで力を合わせて

【ねらいとする能力】

・自己のコントロール ・対人関係

目的

意見が違って怒ったり途中で投げ出したりしないで、互いに協力していこうとする話し合いの方法を体験し、家庭で使う意欲を高める。

○準備物

・「みんなで力を合わせて」プリント①～③ ・鉛筆

○ワークショップ概略

(1)「話し合いのルール」と「正しい聞き方のポイント」を知る。

*話し合いのルール…「①批判しない、②自由な発言 OK、③みんなが納得するまで話し合う」

*正しい聞き方のポイント…「①うなずく、②目を見る、③体を向ける、④最後まで聞く」

(2)話し合いをして、様々な意見があることに気づく。また協力する楽しさを知る。

○ワークショップの流れ

場面	教師の指示(★)と保護者の反応・行動(△)	留意点
説明	(場合によっては、事前に雰囲気作りをする。) ★ 今日は、話し合いのルールに従って話し合いを行いました。この話し合い方はブレン・ストーミングという方法で、一般の企業の会議などでも使われている方法です。今日はみなさんでこの方法を体験してみましょう。	
活動	★ 学習した「話し合いのルール」は、『“ヒジ”の“な”』と覚えめました。 *話し合いのルール…『“ヒジ”の“な”』 ①批判しない、②自由な発言 OK、③みんなが納得するまで話し合う ★ それから相手の話を聞く時のポイントは『正しい聞き方、“ウメ”の“かざ”』でした。 *正しい聞き方のポイント…『正しい聞き方、“ウメ”の“かざ”』 ①うなずく、②目(め)を見る、③体(からだ)を向ける、④最後(さいご)まで聞く ★ 今から「南極探検」をします。やり方は子どもの学習と同じです。まず自分で持って行きたい物を選択する時間を取ります。その後、話し合いをします。全員が選んだ順位とその理由を発表します。決まったことをグループ用のプリント②に書いてください。また、全員の選択が分かるように表を配るので使ってください。では始めます。 △ [話し合いをする。] ★ それでは、決まった結果を発表してください。 △ グループごとに発表する。(プリント②を掲示する。) ★ 話し合いをしてどうでしたか？ △ 自分とは全く違うものを選択していたので驚いた/最後まで話し合ったので変更しても納得できた/家族会議などで使えるかもしれない。	プリント①～③、鉛筆を配る。
まとめ	★ 今日は、話し合いの方法を学習しました。意見を出して納得いくまで話し合うと、あとでもめることが少なくなります。家族会議でも使ってみてはいかがでしょうか。	

ワークショップをするにあたって

保護者同士の話し合いがうまく進められないと予想される場合は、司会者、書記、発言する順番などをあらかじめ決めておくとうい。